

参考資料1 オランダの温暖化対策と温室効果ガス排出状況

表 オランダにおける気候政策実行計画

基本政策パッケージ

1999年6月策定

部門	削減目標値 (100万t-C)	対策	推進・メカニズム	規制	協定	排出量取引	税制等	自主的取組	補助金等	技術開発	基盤整備	啓発等
発電・廃棄物処理	2.2	1.6	石炭火力発電所対策	協定	○							
		0.4~0.5	発電効率向上	世界最高水準ベンチマーク協定	○							
		0.5	バイオマスへの燃料転換	限定型炭素税免除、自由償却、融資			○	○				
		0.0	天然ガスへの燃料転換	なし（炭素税はガスが有利）			△					
		0.5	再生可能エネルギーの利用促進	RE発電比率の5%（2010年）目標の設定（規制化の可能性あり）、グリーン電力使用への炭素税免税			○					○
		折り込み済み	コージェネの推進	協定、環境許可（BAT）	○	○						
農業	0.5	0.5	園芸産業での省エネルギー及びCO2貯蔵による天然ガス燃焼削減	協定、自由償却、補助金		○	○	○				
産業	2.7	0.6	省エネルギーの推進（具体的な対策は各主体に任せる）	協定、環境許可、省エネルギー製品開発プログラム、補助金	○	○	△	○				○
		0.3	アルミ産業でのPFC漏洩防止	協定、環境許可	○	○						
		0.7	HCFC製造業での漏洩防止	環境許可	○							
		1.1	HFC、PFCの効率的使用と漏洩防止	協定、規制、投資補助金	○	○		○				
民生家庭	0.6	0.5	住宅の省エネルギーの推進	省エネルギー診断（省エネルギー規制化の可能性）、補助金（財源は炭素税）			△	○				○
		0.1	住設機器の省エネルギーの推進	省エネルギー住設機器購入への補助金（財源は炭素税）、環境ラベル			△	○				○
民生業務	0.3	0.3	建築の省エネルギーの推進	省エネルギー診断（省エネルギー規制化の可能性）、補助金（財源は炭素税）			△	○				○

表 オランダにおける気候政策実行計画

基本政策パッケージ

1999年6月策定

部門	削減目標値 (100万t-C)	対策	推進・メカニズム	規制	協定	排出量取引	税制等	自主的取組	補助金等	技術開発	基盤整備	啓発等
運輸	0.9	0.1 自動車燃費基準の向上	EUとしての自動車燃費基準の強化		○		△					
		0.2 低燃費車の取得促進	自動車取得税のグリーン化、環境ラベル				○					○
		0.1 交通需要管理	ロードプライシング				△					
		0.1 自動車交通削減	業務用車に対する税額控除の削減				○					
		0.1 適正速度走行	スピード違反取締強化（装置・人員の強化）	○								
		0.1 省エネ促進機器の設置	取得税軽減、協定		○		○					
		0.1 タイヤ空気圧の向上	協定、普及啓発		○							○
		0.1 省エネルギーの推進	省エネ運転・ロジスティクス教育									○
		0.1 触媒からのN2O削減	研究開発（EU規制化促進）							○		
その他	0.03	0.03 植林の推進	シンクの認定									○
		- 重工業からのSF6漏洩防止	（2002年に決定）									
		- 石油ガス生産からのメタン漏洩防止	（2002年に決定）									
		- 埋立処分場からのメタン漏洩防止	（2002年に決定）									
合計	7.3											

予備政策パッケージ

全部門	-	-	限定型炭素税の増税				○					
	-	-	燃料物品税の増税				○					
産業	2.7	化学業界におけるN2O排出削減						○				
その他	0.9	CO2貯蔵								○		

革新的政策パッケージ

○Climate Neutralなエネルギーの研究開発										○		
○キャップ&トレード型の国内排出量取引制度の導入						○						

基本政策パッケージ EU内目標達成のため、実行可能で確実な対策を促進

予備政策パッケージ 2005年までに基本政策パッケージの効果を評価し、不足の場合に実施

革新政策パッケージ 2013年以降のさらなる削減目標に備えるために準備

（出所）The Netherlands' Climate Policy Implementation Plan, June 1999

表 オランダにおける部門別温室効果ガス排出量の見通し及び削減目標

部門	1990	1997	2010 BaU	2010 目標	削減目標
発電・廃棄物処理	16.1	16.9	16.6	14.5	2.2
注①					
1990年比	-	5%	3%	-10%	-
全体比率	27%	28%	24%	23%	32%
農業	7.1	6.5	7.6	7.1	0.5
1990年比	-	-8%	8%	0%	-
全体比率	12%	11%	11%	11%	8%
産業	19.9	19.9	24.3	21.5	2.7
1990年比	-	0%	22%	8%	-
全体比率	33%	32%	35%	34%	40%
運輸	7.9	9.3	10.9	10.1	0.8
1990年比	-	17%	38%	28%	-
全体比率	13%	15%	16%	16%	12%
民生家庭	6.3	6.0	6.0	5.4	0.6
1990年比	-	-4%	-4%	-14%	-
全体比率	11%	10%	9%	9%	9%
民生業務	2.5	2.7	3.3	3.0	0.3
1990年比	-	11%	33%	22%	-
全体比率	4%	4%	5%	5%	4%
小計 注②	59.7	61.4	69.8	63.0	6.8
1990年比	-	3%	17%	5%	-

単位：100万t-C

注① 発電に伴う排出量は発電部門の排出としている

注② オランダからの温室効果ガスの全排出量の合計ではない

さらに6.8Mt-Cを京都メカニズムを活用し、90年比-6%を達成する予定

(出所) The Netherlands' Climate Policy Implementation Plan, June 1999

表 オランダにおける温室効果ガス排出量の推移

部門	1990	1991	1992	1993	1994	1995	90年比
二酸化炭素	47.5	47.6	48.2	48.3	48.8	50.7	6.8%
化石燃料起源	44.9	46.7	46.2	47.2	47.0	49.2	9.5%
エネルギー転換	14.0	14.4	14.5	14.9	15.7	16.3	15.9%
産業	13.2	13.1	13.4	12.8	12.6	13.0	-1.7%
運輸	7.3	7.3	7.6	7.8	7.9	8.2	12.3%
工業プロセス起源	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	10.5%
廃棄物焼却	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.0%
メタン	6.3	6.4	6.2	6.1	6.1	6.1	-3.9%
亜酸化窒素	4.3	4.5	4.8	4.9	4.9	4.9	13.8%
HFC	1.3			1.4	1.7	2.3	73.5%
PFC	0.7			0.6	0.6	0.7	0.0%
SF ₆	0.4			0.4	0.4	0.4	7.1%
温室効果ガス合計	60.5			61.6	62.5	65.1	7.6%

単位：100万t-C

(出所) 気候変動枠組条約に基づく第2回オランダ報告書より加工

図 オランダにおける温室効果ガスの排出量の見通し及び削減目標（単位：100 万 t-C）

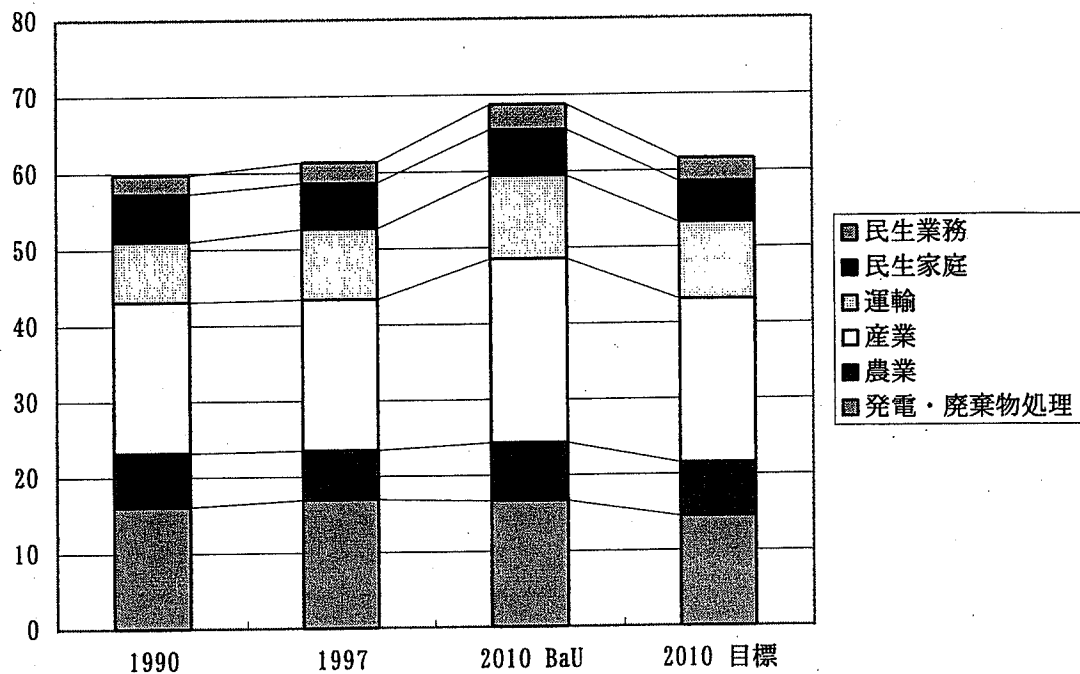
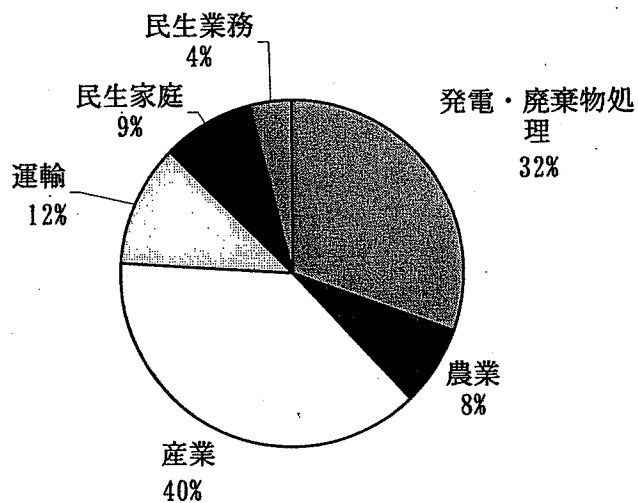


図 オランダにおける 2010 年の温室効果ガス削減量の部門別比率



(出所) The Netherlands' Climate Policy Implementation Plan, 1999 年 6 月